

# あいとぴあ

相原まちづくり協議会情報誌

1999年

9月1日

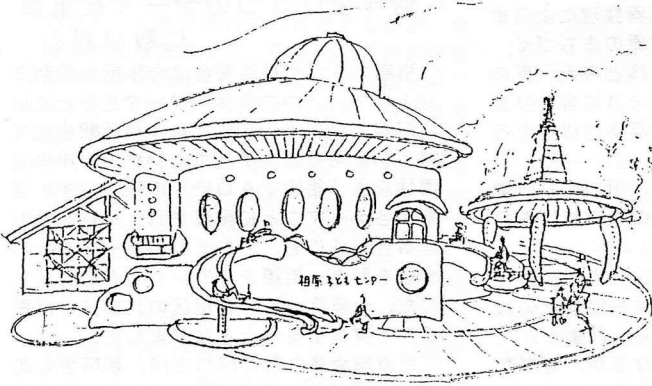
第 4号

発行 相原まちづくり協議会  
広報委員会

責任者 木下 真

所在地 町田市相原町 1241 番地  
Tel 042(774)8705

## できたらいいなあ... こんな子どもセンター!



### 相原に「子どもセンター」を 誘致しよう

相原町に「子どもセンター」構想が浮上しています。「子どもセンター」は0歳児から18歳までの子どもを対象に、自由な遊びの拠点、子育ての拠点になるものです。地域の子どもが安心して利用できる施設です。

町田市ではこの5月に児童館第1号として、金森地区に子どもセンター「ばあん」が開館しました。同館では子どもたち300人もが集まって元気な活動をしています。開設に際し子どもたちにどんな設備で、どんなことがしたいか90人の子どもたちが企画委員として参加し要望を取り入れました。

### 講演会開催の

#### お知らせ

相原まちづくり協議会では、女優・浜美枝さんを招き、秋に講演会を行います。講演の月日が正式に決まり次第、ご連絡しますので、ぜひ出席して下さい。浜さんは、東宝より女優としてデビュー、「007は二度死ぬ」など多数の映画に出演。テレビのワイドショーの司会、NHK教育テレビ「日曜美術館」の司会を担当、現在文化放送「浜美枝のあなたに逢いたい」放送中。東京都・森林を考える懇談会委員、建設省・都市計画中央審議会委員など歴任。

市では「子どもセンター」を各地区にあと5館作りたくい模様です。第2号館を私たちの相原に誘致しようと、相原まちづくり協議会理事会で話題となり、青少年健全育成相原地区委員会を先頭に、相原地区連合町内会、地元の2名の市会議員ともに話し合いを持ち具体的な行動を始めました。積極的に施設見学、教育委員会訪問と行動を開始しました。相原地区には子ども施設がありません。建設場所、環境、受け入れなど準備十分なのこの町に誘致するよう運動しています。決定すれば、会館の名称、会館のデザイン、会館の運営など、子どもたちの意見も入れて具体化することになると思います。

## 相原まちづくり協議会総会で 活動方針決定

相原まちづくり協議会は5月30日、堺市民センターで平成10年度定期総会を開きました。総会には理事のほか、各自治会から2名の代議員が出席しました。今村副理事長から「相原におけるまちづくり過去20年間の検証」の説明の後、協議に入り、平成10年度活動報告、平成11年度活動方針などを決定しました。

11年度の活動方針は以下の通りです。

相原駅の橋上化が現実のものとなりつつある今年度は、駅の建て替えを機会に取り付け道路の早期実現や、区画整理によるまち並み整備の推進と、「相原のまちづくり」と「ひとづくり」を一体と考え、真の「まちづくり」を模索し、これに当たります。このため、次のような具体的提案を行っていきます。

1、緑、歴史、文化遺産、川づくり、建物の色彩調節など相原地区の地域特性を把握します。

2、文化・スポーツ施設、公園、道路、下水道、子供センター、総合病院など欠如している都市施設などを取り上げます。

3、区画整理で何が良くなるか、何が悪くなるか、などに取り組みます。

4、歴史遺産の認識を深めてもらうため、自然・歴史ウォークを計画します。

5、周辺の大学の資料館・図書館、ホール、グラウンドなど既存の施設の利用方法などに取り組みます。

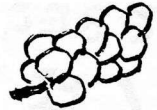
6、老人ホーム、介護ネットワーク、児童施設など高齢化、少子化のなかでの取り組みを考えていきます。

7、自由時間のある人たちを対象に、新たな組織の結成を呼びかけていきます。

また、総会には伊藤公介国会議員、八木邦治、伊藤泰人両市会議員にも出席頂いた。

町田市の青木都市緑政部長からは相原駅建て替えや駅周辺まちなみ整備、中央公園など相原のまちづくり計画についての報告がありました。特に「相原駅舎の建て替えについては、現在基本設計に入っているが、

行政とJRの調整などから実施設計は少し遅れており、今年度の後半になる予定です。駅舎はみなさんの要望をできるだけ取り入れていきたい」と語っていました。しかし、駅を建て替えてもバスも入れない様な駅では困るので、駅前広場や取り付け道路の建設、また駅周辺のまちなみ整備を急ぐ必要があります。



## 今年度は5つのテーマを重点 に取り組む

相原まちづくり協議会は今年度の活動方針として、5つの具体的テーマをもとに取り組んでいます。テーマは①相原駅舎建て替え②区画整理③子どもセンター④中央公園建設⑤“相原JAO会”の設立です。理事が各テーマごとに配置され、毎月9日の理事会以外にも、それぞれのテーマごとに会合を開き、協議をしていくことになりました。今年度からは各地区の代議員の行事参加も実施することとなりました。

相原駅舎建て替え部門では、新駅舎の進捗状況などを、関係機関から情報を聴取する一方、それぞれ部門で、地域の要望などを反映できるようにしていきます。区画整理部門は、行政の動きや当該地区の要望などを収集して、住みよいまちづくりをめざします。

子どもセンター部門は相原地区に誘致するため、情報収集や関係機関との調整を行います。

中央公園建設部門は、関係団体を支援しながら、相原にふさわしい公園の早期実現をめざします。

JAO会設立部門は自由時間の持てる人を中心に、雑学講座、趣味など語り合える場の提供を呼びかけます。

また、秋には周辺の大学施設訪問ツアー、講演会、自然歴史探索ウォークなどを計画しています。日程が決まり次第、連絡しますので、ぜひ参加して下さい。

### 相原駅舎建て替え 遅れるか？

相原まちづくり協議会は8月4日に町田市建設部土木課を訪ね、新相原駅舎の進行状況について、聞きました。市の説明によると、国、都、JRとの折衝の中で、多くの問題が発生し、それらに取り組んでいるとのことでした。駅舎を建て替えのため駅周辺の地質調査は7月にボーリングを実施しています。

しかし、新駅舎を作る場合、取り付け道路、駅前広場の建設、区画整理に係る地盤の高さの設定などの諸問題が浮上しています。これらをかき処理するかが、今後の大きな課題です。駅舎建設費用の負担のあり方を巡って、各機関との調整があります。これらをクリアするため、市では相当の努力をしていますが、時間がかかりそうです。当初計画では、平成10年度基本設計、11年度から実施設計、平成14年度完成となっていますが、全体的に遅れるもようです。



### 相原JAO会に 参加して下さい

相原JAO会のJAOとはOYAJI（おやじ）の意味です。おやじの井戸端会議のサークル活動を作ったらどうかの話が動機です。取り上げる話題は何でもかまわず、規約もなしで自由な活動を目指すものです。時間に余裕のある方に集まって欲しいと考えています。

具体的なテーマとしては、将棋、囲碁、絵、書道、盆栽などの趣味、郷土史、雑学講座など、どんなテーマでもかまいません。自由時間のある人が、集まってお互いに地域で交流することを狙いとしています。

第1回会合を下記の通り開きますので、ぜひご参加下さい。年齢は問いません。  
とき 9月21日(火)午後7時30分  
ところ 相原まちづくり相談所

(いなげや駐車場隣り)

問い合わせ先 島崎(772-0040)、今村(771-5654)、木下(772-1093)へ。

### 相原中央公園 一日も早い実現を

東京都みどりの推進計画の中で、一番自由な発想で企画される余地のあると思われるのが相原中央公園の計画です。すでに市では用地買収を行っており、その公園計画面積は15.7㏊で、場所は旧第2グラウンド周辺です。この公園計画はスポーツ広場から始まり、だんだん規模が大きくなりました。今後、どんな公園施設やスポーツ施設ができ、みんなの憩いの場としての夢が実現できるのか、興味津々たるものがあります。

みどりを残すという名目で散策路だけの施設では困ります。せっかくの公園です。貴重な市民の憩いの場所です。スポーツだけでなく、踊りや音楽芝居の屋外ステージ、大勢集まって話し合っている円形屋外集会場など、みんなで具体的な提案を行っていきましょう。どんどん夢を語って下さい。相原中央スポーツ広場運営委員会、相原中央公園促進委員会などの活動に、まちづくり協議会もみなさんの提案が具体化できるよう、お手伝いしていきたいと考えております。

地元の地権者の御協力で、みどりと調和して、優しい空気いっぱいの公園が一日も早く実現できるよう働きかけていきます。

平成11年度相原まちづくり協議会 役員名簿

理事長	木下	眞	丸山
副理事長	今村	忠	陽田
	島崎	郁	境
総務	崎	也	中村
監査	清	喜	仲町
	訪	一	丸山
	川	一	団地
	友	二	坂下
	原	二	境
	八	一	坂下
	安	雄	元元
	杉	吉	元元
	土	生	元元
	林	健	磯町
	青	幸	陽田
	伊	勉	中丸
	藤	次	丸山
	北	政	団地
	河	國	丸山
	須	勇	団地
	和	治	中相原
	北	雄	中相原
	北	進	武蔵
	野	夫	蔵岡
	呂	善	岡団地
	本	良	武蔵岡
	城	光	大戸
	定	昭	町会
	松	雄	大戸
	本	治	町会
	八	行	議員
	井	人	市議
	上	彦	市議
	藤	人	市議
	伊	求	市議
相談役	相原	まち	づくり
	相談	所長	

## 私の相原

私が住んでいる相原は、山があります。小学校の3、4年の時よく散歩に行ったり、探検をしに行ったりしました。相原の町には、小さいけれど蛍の里があります。蛍が住めるほど相原の水はきれいなのかもかもしれません。

相原駅を西口から出て町田街道を市街の方へ歩いて行くと大きな桜の木が2~3本見えて来ます。春になるとピンク色のきれいな花が咲きます。でも、新しくできる駅のため、切られてしまいうそうです。しかし、どうしてもいやだったので、お父さんに言ったら、今では大きい木も移し変えることもできるらしく、桜の木は残されるかも！ということです。これからも、水がきれいで、花の多い町で暮らしていきたいなあ、と思います。(相原小6年 M・Y)

## 中規模集会施設

### 「坂下さくら会館」の利用を

かねてから建設工事を進めていた、元橋町会と坂下町会両地区の「坂下さくら会館」は、8月7日オープンしました。

この会館は、町田市より5千万円の補助金を受け、中規模集会施設として旧坂下会館跡に建設されたもので、誰でも利用(有料)できます。

鉄骨造2階建、延床面積216.12㎡(65.37坪)で1階は、玄関・ホール・多目的ホール(64.20㎡約39帖分)・湯沸室・男子トイレ・女子トイレ・物入からなり、バリアフリーで段差が解消され、身障者用のトイレが設置されています。

2階は、和室(1)10帖・和室(2)10帖・調理室・トイレ2室あります。

申し込み方法は下記の通りです。

平日：午後7時~9時

土曜日：午前10時~午後6時

(日曜日は原則として申し込み受付はしていません)

橋本博巳事務局長(電話：777-7160)に予約(1ヶ月前から)を入れ、会館使用申込み書を提出します。

## 盛大に行われた

### 春の2大イベント

今年の前半に相原では2つのイベントが行われました。3月28日に財団法人相原保善会設立30周年記念事業としてフェスタ相原'99が大地沢センターを貸し切って盛大に開催されました。相原全体から64団体の各種サークル、町田市、大学の行事参加で賑やかに行われ2700名もの参加者でいつも静かな大地沢の春も寒さを忘れませんでした。まちづくり協議会では行事運営と草戸山ウォーキングを担当、積極的に参加いたしました。

また「玉のよこやま道まつり」が相原駅から七国山周辺で2月から5月のゴールデンウィークをピークに周辺各地より500名もの参加で実施されました。みんなでウォーキングコースを造り、自然を楽しみ歴史を学び、まちづくりを考えるイベントでした。5月15日に行われた法政大学構内での夢を語るシンポジウムもなかなか盛大でした。

2つのイベントは相原の活性化に役立つもので、企画としては画期的なものでした。

相原の自然環境の歴史的な経過を見直し、発掘する事も大事であるし、資料の収集、分析をするためにも相原の歴史研究グループの結集も必要となって来ました。見過ごされて来たものの発見もまちづくりの1つの仕事かもしれません。



## 編集後記

お盆休みの最中あいとびあ第4号の編集になりました。今回は4ページですが、相原まちづくり協議会の熱気が伝わるように心掛けたつもりです。いかがでしょうか。今年度は相原駅舎建て替え、子どもセンター、中央公園建設、区画整理、相原JAO会など取り組むテーマが具体的になってきたため、理事会も活気に満ちています。みなさんのご意見を聞きながら、住みよい相原町をめざします。どうぞ、ご意見をお寄せください。